

素顔よこ顔

サトウ建装 代表取締役

佐藤 耕一さん

4



プロフィール

さとう・こういち

1960年12月21日、平生まれ。会社は55年に父・巖男さんが創業、自身は2009年に代表取締役に就任。

1985年4月に消防団に入団し、現在は第一支団の第一分団長。今年3月には、永年勤続で消防庁長官賞を受けた。また、市消防団の特別褒章で、指導などの功績が認められ「井上賞」、現場での貢献で「関内賞」などにも輝いている。

いわき市平鎌田字岸85。電話0246-23-6527

火災現場へ真っ先に

建築と消防、一足のわらじ

自然素材の注文住宅やJR関連の仕事を手掛ける「サトウ建装」。代表取締役の佐藤耕一さん(六二)は、本業に加え、消防団の分団長としても活躍。使命感を持ち、長年にわたって「一足のわらじ」を履きながら、まっすぐに道を歩み続ける。

高卒後、丁稚奉公も

妻も入団、二人三脚で奮闘

▽JR関連の仕事もしているようですが、事業の現状は

▼半分は一般住宅の新築やリフォーム、もう半分はJR東日本の駅舎などの維持管理に取り組んでいます。

新築住宅では、「くつりらホーム」の呼称を商標登録。「くつりら」の造語で、決まった価格で好きな素材を自由に選べる、食べ放題のような「ビュッフェスタイル」の住まいづくりを提案。「お客様の身になって作る、かゆいところに手が届く」というモットーは、昔から変わらな

いなあ。
JR関連は、国鉄時代から仕事を請け負っています。エリアは常磐線の富岡町と茨城県高萩市の間。もともとは多くの会社が担っていたけれど、厳しい安全対策などを理

由に抜けていき、うちだけが残った。

▽東日本大震災の発災時にも、建てた家の瓦が落ちなかったとか

▼一九八九年の強風被害を機に耐震性の金物を使い、瓦が落ちない施工をしていたんです。震災時にも落ちなかったので不思議がられ、四百件の補修依頼が舞い込みました。信頼を得たんでしょう。

実は、これまで営業をしたことがないんですよ。新築も紹介で成り立っている。だからアフターフォローはしっかりとするし、過去のお客さんの情報はちゃんと管理する。紹介者も記録しておくんです。

▽会社は当初から住宅を手掛けていたんですか

▼五五年に、父が家具・建具屋として創業しました。七三年に現社名となり、同年に建築工事業の許可を得て、九〇年に有限会社へ移行。二〇〇九年に私が代表になりました。

私は事業を継ぐことを考えていたけど、家具・建具屋にはなりたくなかった。どうせやるなら住宅だと思い、高校



住宅の建材づくりに、汗を流しながら向き合う佐藤さん

卒業後は四倉町の建設会社で「丁稚（でっち）奉公」をしました。

▼仕事だけでなく、消防団の活動も精力的です

▼二十四歳の時に入団し、三十九年目。今は市消防団第一支団の第一分団長です。

入団のきっかけは、自分が増築した家が火事になったこと。現場に駆けつけたものの、

見ていることしかできなかつた。それまでもお客さんの近くで火災があると心配で見に行っていたから、真っ先に現場に駆け付ける消防団員になりたいと思ったんです。

▼苦労も多かったのではないですか

▼入団当時は、消防団の酒席が多かった。でも、自分は「火を消し、人を助ける」の

が目的。だから参加しなかつた。組織改革をしたいと思いい、幹部を目指しました。

入団後から極力晩酌をせず、現場に行けるようにしています。妻（美智子さん、五十七歳）も消防団に入団して、火災が起きたら二人で真っ先に駆けつける。疲れていても、眠くても、「行かなくちゃ」という気持ち。使命感と言うのかな。

残念なことに、今は消防団



今春には、同長官表彰を受けた

に入る人が減っている。女性にも活躍してもらえような体制にしていかなないと。

▼ほかに何か取り組みは？

▼市吹奏楽部保護者会連合会の会長として、アリオス大ホールの席数を増やす活動をしました。平市民会館の建て替えが決まった時、当初予定の大ホールの客席数では県大会開催が不可能になるからと、署名運動をしたんです。

その結果、大ホールは千八百四十席となり、県大会の開催も継続しました。自分がやらなければ変わらなかつただろうし、その自負はあるよね。

▼これからの展望を

▼会社としては販路拡大。消防団としては、意識改革ができるよう、自分がそういう立場になっていきたいです。

ひと言

職人らしい、どこか無骨な印象。性格を尋ねたところ、返ってきたのは「高校時代は不良で、やんちゃしていたん

ですよ」。変わったのは、子どもが生まれてからだという。一方で、「昔から曲がったことは大嫌い」。真っすぐな性格だからこそ、何事にも熱い思いで取り組み、成果を残してきたのだろう（鷹）

就職に強い!! 「コンカレ」 楽しい毎日×充実した学び

高い就職率! 平成25~令和4年度は10年連続で100%!

R6年春、全コンピュータシステムが最新に!

ロボット教材



NAO ヒューマノイドロボット

ドローン



Phantom 4 Pro+

最新のコンピュータシステムや、先端教材を使って技術を身に付けられます!(ヒューマノイドAIロボット、IoTデバイス、ドローン、MR、3Dスキャナ、レーザー加工機など)

オープンキャンパス開催

いわきコンピュータ・カレッジに興味のある方誰でも参加OK。

- 参加特典 令和6年度 入学試験受験料 10,000円を免除
- 期日 第6回 10月28日(土)
- 時間 9:00~12:00 ※要事前予約
- 内容 入試説明・校内見学 体験学習
- 申し込み&問い合わせ TEL.0246-56-0711

入試日程	区分	出願期間	試験日
	第2期募集(指定校推薦・推薦・一般)		10/23(月)~11/9(木)

パソコン講座	開講日	締切	時間	受講料	定員	テキスト代
Excel 初級	10/23, 25, 27, 30, 11/1	10/10(火)	18:00~20:30	10,000円	20	2,000円
Excel 中級	11/13, 15, 17, 20, 22	10/31(火)	18:00~20:30	11,000円	20	2,000円

※申し込み締め切り日を超えてのキャンセルは、テキスト代をいただきます。※テキスト代は、変更になる可能性があります。※応募多数の場合は抽選。

いわきコンピュータ・カレッジ

〒971-8185 福島県いわき市泉町4-13-12 E-mail info@iwaki-cc.ac.jp

いわきコンピュータ・カレッジは、厚生労働省が情報処理技術者の養成を目的として全国に設置したカレッジのひとつです。地域の産業を支える情報技術者を養成する施設として平成3年4月に開校いたしました。理事長は、いわき市長です。卒業生1,500人以上が地域で活躍しています。

コンカレ ホームページ

